

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社ファミリーマート					
代表者名	氏名	細見 研介	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	東京都港区芝浦三丁目1番21号 msb Tamachi 田町ステーションタワーS					
主たる事業の分類	大分類	I 卸売・小売業				
	中分類	58 飲食料品小売業				
主たる事業の概要	フランチャイズ・システムによるコンビニエンスストア事業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	10,292	9,983	10,276	10,157	9,662
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	18,285	17,736	18,257	18,045	17,166
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	55		50	46	45
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	125				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

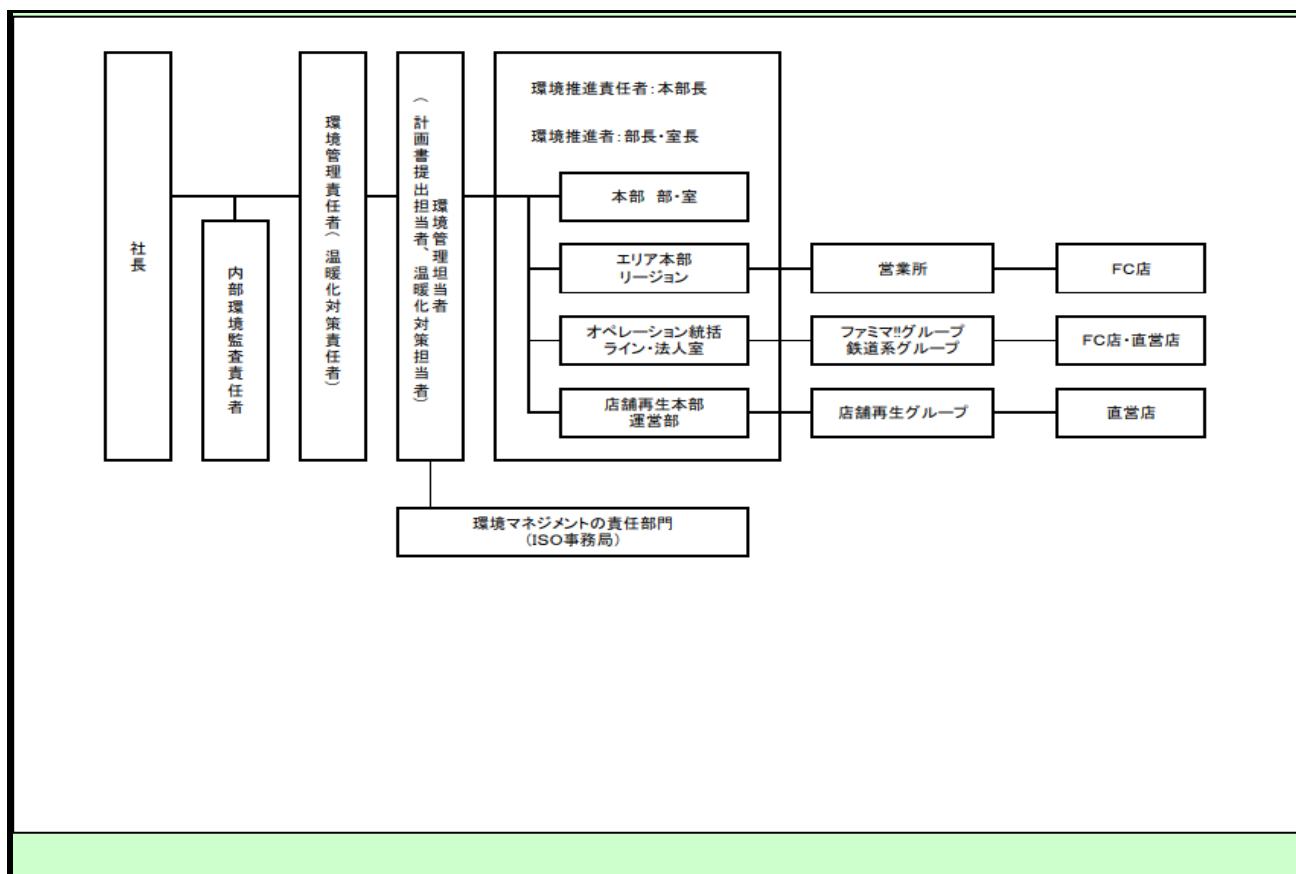
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	本社内での閲覧：管理本部 サステナビリティ推進部（03-6436-7634） 閲覧場所：東京都港区芝浦三丁目1番21号 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 閲覧可能時間：9:00～17:00（土日・祝日除く）
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

ISO14001に基づき、社長をトップに店舗までを含めた環境マネジメントシステムを推進します。各部門ごとにサステナビリティ目標を設定し、継続的な改善を図ります。新設店、改装店において省エネ機器の導入、環境教育においては、全社員へのe-ラーニング実施、店舗スタッフに対するストアコントローラーへの教育資料の配信により、温室効果ガスの削減を目指します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

サステナビリティ委員会 (年2回開催)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	18,285	t-CO ₂	店舗数	268.00	単位	店
2019年度	調整後排出量	18,285	t-CO ₂	基準原単位	68.23	t-CO ₂ /	店
目標年度	目標排出量	17,736	t-CO ₂	目標原単位	66.18	t-CO ₂ /	店
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	<p>事業の特性上、店舗数増加に伴い、総排出量は増大傾向にあるため、1店舗あたりの排出量の削減目標を年1%として設定した。</p> <p>店舗の面積は30~40坪第が8割以上を占め、店舗ごとの差異は生じにくい。CO₂排出量の大半を占めるのは、店舗のエネルギー使用量（電気使用量）となるため、1店舗あたりを原単位とした。</p>						
第一年度	排出量	18,257	t-CO ₂	店舗数	271.00	単位	店
	削減率	0.15	%	原単位	67.37	t-CO ₂ /	店
2020年度	調整後排出量	18,257	t-CO ₂	原単位削減率	1.26	%	
	削減率	0.15	%				
排出量等の増減理由	店舗数の増減がほぼ無かった為、削減率も0.15%と微減となった。						
第二年度	排出量	18,045	t-CO ₂	店舗数	269.00	単位	店
	削減率	1.31	%	原単位	67.08	t-CO ₂ /	店
2021年度	調整後排出量	18,045	t-CO ₂	原単位削減率	1.68	%	
	削減率	1.31	%				
排出量等の増減理由	店舗数は前年比2店増も新店・改装時の省エネ機器導入やこまめなフィルター清掃等のオペレーションにより排出量を減少させ、原単位ベースで基準年度から1.68%削減できた。						
第三年度	排出量	17,166	t-CO ₂	店舗数	269.00	単位	店
	削減率	6.11	t-CO ₂	原単位	63.81	t-CO ₂ /	店
2022年度	調整後排出量	17,166	t-CO ₂	原単位削減率	6.47	%	
	削減率	6.11	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	店舗数の増減は無かったが新店・改装時の省エネ機器導入やこまめなフィルター清掃等のオペレーションにより排出量を減少させ、原単位ベースで基準年度から6.47%と大幅削減できた。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	125	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110101	環境マネジメントシステムの導入等	2020～ 2022		2020～ 2022	
2	エネ起	110202	機器の保守計画の策定	2020～ 2022		2020～ 2022	
3	エネ起	110403	月ごとの店舗電気使用量の把握	2020～ 2022		2020～ 2022	
4	エネ起	150202	「店内照明自動調光システム」 導入	2020～ 2022		2020～ 2022	
5	エネ起	150301	(事務所内) 昼休み、離籍時の電源遮断	2020～ 2022		2020～ 2022	
6	エネ起	130101	(事務所内) 室温管理徹底、中期間の換気	2020～ 2022		2020～ 2022	
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	千kw	649	0	660.3	699.4	701.8

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	268	18,285	271	18,257	269	18,045	269	17,166
合計	268	18,285	271	18,257	269	18,045	269	17,166

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	55	50	46	45
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	会議体実施日については、公共交通機関の利用を推奨
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	共同配送化による効率化推進

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		1999年
	名称	ISO14001	
<input checked="" type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		2020年
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		2020年
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	ファサード看板の光源を蛍光灯からLEDに変更		2007年

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> ・新設店・改装店への省エネルギー設備導入及び全店舗のオペレーション改善を実施 ・ファサード看板の光源を蛍光灯から白色LED看板に変更 ・太陽光発電設備を導入
--